# 犯罪の起きにくい社会づくり 推進・応援企業通信(第1号)

平成30年1月23日岡山県警察本部

# 1 あけましておめでとうございます

犯罪の起きにくい社会づくり推進・応援企業の皆様には、昨年中、警察業務各般にわたり、一方ならぬご理解とご協力を賜るとともに、日々、お客様への防犯情報の提供、通学路等における子供の安全確保や見守り活動、更には地域ボランティアへの物品提供等積極的に取り組んでいただき、心から感謝申し上げます。

本年もどうかよろしくお願いいたします。

### 2 犯罪発生状況

#### (1) 刑法犯認知件数

さて、平成29年中の県下の刑法犯認知件数(暫定値)は11,107件で、前年と比較して1,633件減少し、戦後最多を記録した平成14年をピークとして、治安再生に向けた県民総ぐるみの各種取組の結果、15年連続の減少となりました。

しかし、下記罪種は多発、又は増加傾向にあるので、確実な施錠や防犯カメラの設置等を通じて、犯罪の起きにくい環境づくりをお願いします。

	刑法犯認知件数		認知件数			多	発 罪	種		
				自転車盗	オートバイ盗	自動車盗	万引き	忍込み	事務所荒し	車上ねらい
	H29.1	<b>1∼</b> 12	11,107	2,556	269	101	1,462	219	124	885
	H28.1~12		12,740	3,095	353	67	1,721	135	62	812
	対前年	増減数	-1,633	-539	-84	34	-259	84	62	73
		増減率	-12.8%	-17.4%	-23.8%	50.7%	-15.0%	62.2%	100.0%	9.0%

### (2) 特殊詐欺の認知状況

平成29年中の県下の特殊詐欺の認知状況(暫定値)は、191件、約5億5,230万円の被害を認知しており、最近では、身に覚えのない、有料サイトの登録料や利用料等を請求し、コンビニで電子マネーを購入させたり、コンビニ決済を利用させたりしてお金をだまし取る架空請求詐欺が多発しています。

携帯電話・パソコンで料金請求メールを受信した場合、電話でお金の話が出た場合等には、詐欺を疑い一旦電話を切るなど、家族や警察等に相談するように広報してあげてください。

特別	<b>非詐欺の認知状況</b>	認知件数	被害額		
振	オレオレ詐欺	50 件	1億4,930 万円		
り 込	架空請求詐欺	93 件	3億4,400 万円		
め 詐	融資保証金詐欺	7 件	420 万円		
欺	還付金等詐欺	36 件	3,790 万円		
振 り	金融商品等取引	2 件	710 万円		
込	ギャンブル必勝情報	1 件	10 万円		
め 以詐	異性交際あっせん	0 件	0 万円		
外欺	その他	2 件	970 万円		
	숨 計	191 件	5億5,230 万円		

<sup>※</sup> 被害額欄については、四捨五入の関係で、被害額の合計と個別被害額の合計とは一致しません。

## 3 企業様の防犯活動のPR

犯罪の起きにくい社会づくり推進・応援企業の皆様におかれまして、防犯活動をなされた際には、警察本部生活安全企画課、または各警察署生活安全課までご連絡ください。 県警察ホームページ、フェイスブック等を活用して広報させていただきます。

「犯罪の起きにくい社会づくり」推進・応援企業の紹介

(http://www.pref.okayama.jp/page/492263.html)